

タイワケシノールシロップ

4種類の生薬配合



使用上の注意

してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと

（眠気等があらわれることがある。）

3. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

4. 過量服用・長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(1) 医師の治療を受けている人。

(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。

(3) 高齢者。

(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

(5) 次の症状のある人。

高熱、むくみ、排尿困難

(6) 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、腎臓病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

【効能又は効果】

せき, たん

【用法及び用量】

年齢区分	1回量	服用回数	服用時期
15才以上	5mL	1日6回	約4時間の間隔をおいて服用
12才以上15才未満	3mL		
12才未満	服用しないこと		

◎用法及び用量に関連する注意

- (1)定められた用法及び用量を厳守すること。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3)添付の目盛付コップを用い用量を正しく量って服用すること。

【成分及び分量】

1日量(30mL)中

ジヒドロコデインリン酸塩	30mg	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
無水カフェイン	150mg	クロルフェニラミンマレイン酸塩	10mg
カンゾウエキス(原生葉1.0g)	300mg	キキョウ流エキス	0.6mL
セネガ流エキス	0.6mL	車前草流エキス	1.4mL
添加物としてエタノール、安息香酸ナトリウム、パラオキシ安息香酸ブチル、エチルバニリン、バニリン、香料、白糖、D-ソルビトール液を含有する。			

◎成分及び分量に関連する注意

本剤は、生薬のエキスを多く含むので、まれに沈殿を生じることがあります。薬効には変わりありません。よく振り混ぜてから服用すること。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

消費者相談窓口

大和製薬株式会社

所在地 富山県富山市水橋二杉1-2

T E L 076-478-5171

受付日時 月～金曜日 AM10:00～PM3:00
(祝・祭日を除く)
